

総務文教委員会

市の総合企画部、総務部、財政部、地域振興部、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項等に対応する委員会です。

◎佐々木裕子 ○岡安謙典
黒見節子、高橋 誠、竹内邦彦、津本辰己
西野修平、森下寛明

付託された議案七件、継続審査中の請願一件、今回提出の請願一件を審査した。

議案第六十号「平成二十二年度津山市一般会計補正予算（第四次）」は、全員一致で原案のとおり可決とした。

議案第六十四号「津山市事務分掌条例等の一部を改正する条例」は、ガラスハウスをスポーツ課の所管とすることや経済文化部と農

林部を統合することについて種々質疑が行われ、賛成多数で原案のとおり可決とした。

議案第六十五号「津山市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例」、議案第七十号「津山市執行機関の付属機関設置条例の一部を改正する条例」のうち総務文教委員会の所管に属する事項、議案第七十一号「津山市過疎地域自立促進基金条例」、議案第七十二号「久米集会ホール条例を廃止する条例」及び議案第七十五号「津山市過疎地域自立促進市町村計画の策定について」は、全員一致で原案のとおり可決とした。

請願第七号「津山市議会及び市長、特別職と幹部職員の「期末手当」に関する請願」は、今期定例会で同趣旨の議案が可決されており、議決不要とした。

継続審査中の請願第四号「三十人以下学級実現、教員賃金改善、義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の採択要請について」は、全員一致で一部採択とした。

視察日程

平成二十二年七月二十日（火）～
二十二日（木）

場所と目的

- 岩手県盛岡市
- 指定管理者連絡会議について
- 行政評価システムの改善について
- 学力向上への取り組みについて
- 秋田県秋田市
- 学力向上への取り組みについて
- 子ども未来センターの取り組みについて



盛岡市では、施設サービスの低下を防ぎ、制度の充実を図ることを目的として指定管理者連絡会議を開催している。会議では競争相手となる業者間の情報交換の仲立ちやタイムリーな話題の提供など様々な工夫がなされていた。

行政評価システムでは、施策貢献度と施策優先度を評価項目とすること、重点施策の決定は市民アンケートの結果を重視することなどが印象的であった。

学力向上の取り組みでは、小・中学校の連携を充実させ、九年間を通して生徒の学習規律を確立させることが重要であると認識した。

秋田市では、学力向上に向けて小・中学校一貫した考えに基づく教育の充実、学校訪問、学力調査の活用などの取り組みを基本に事業を進めている。学力調査結果は子供たちの学習指導の改善や充実に積極的に活用すること、また、学力向上の取り組みは学校を主体とし、教育委員会は支援する立場とする姿勢は大変参考になった。

◎ 議員はお祭りへの寄付や差し入れも禁止されています。